あなただけのお気に入りの切手を探してみませんか？

≪はじめに≫小学校中・高学年用

みなさんはお友達と連絡を取る時、どのような手段を使っていますか？LINE などが一般的ですね。今から30年ほど前、みなさんの親が子供の時は、携帯電話もまだ普及していなくて、家の電話や街の公衆電話が友達と連絡を取る手段でした。電話が普及する前、みなさんのおじいさんやおばあさんが若い時は、もちろん電話も普及しておらず、手紙のやり取りが普通でした。今回は、明治4年(1871年)に発行され、150年以上も利用され続けられている「切手」や「郵便」についてお知らせしたいと思います。

≪はがき・手紙を送るには≫

はがきには、①郵便局でいつも販売している通常はがき（85円)、②年賀はがき（お年玉付郵便はがき)、③私製ハガキ(85円切手を貼る必要がある)などがあり、特に年賀はがきは送ったり、届いたりしたことがあり、きっと知っていますね。手紙にはいろいろなサイズがありますが、一般的な

封筒の場合、110円の切手を貼ります。はがきは85円、手紙は110円で日本全国に届けることができるのです。送るには、郵便ポストに投函するか郵便局に持っていきましょう。

≪切手の種類≫

・普通切手

郵便局でいつでも買うことができます。切手のデザインは、植物や動物が描かれていて、季節や地域に関係なく、いつでも使えます。

・記念切手

イベント、記念事業など、様々なテーマをもとに発行されます。アニメの切手やキャラクターの切手も多数発行されています。

・ふるさと切手

各地域の行事、風景などをテーマにしたもので、各都道府県の特徴があります。

・グリーティング切手

春、夏、秋、冬の季節を中心に、季節の手紙を出すときに使いやすいデザインになっています。2021年12月には「鬼滅の刃」の切手が発行され、大変人気がありました。

・フレーム切手

郵便局のウェブサイトからあなただけのオリジナルのフレーム切手を作ることができます。皆さんの写真やイラストが切手になるなんて素敵だと思いませんか？

≪「郵便」+「趣味」＝「郵趣」≫

さて、切手の歴史や種類、利用方法について説明してきましたが、ここから「郵趣」について説明してみたいと思います。「切手収集が趣味」などと言ったら、少し前までネクラな「オタク」と断定されてしまいました。今は「オタク活動」が「推し活」などと表現され、一般的になっていますね。あなたの「推し」はだれでしょうか？どのような「推し活」をしていますか？

≪切手の集め方≫

自宅に届く郵便物に切手が貼って、思わず「きれいだな、素敵だな。」と思ったことはありませんか？その切手の周りを少し大きめに切って、水につけてみましょう。30分位で台紙からはがれますので、裏のりを水で洗い流して、新聞紙などの上で乾かします。乾いたら出来上がりです。切手収納用のストックブックに並べても良いし、100円ショップで見かける「推し活」グッズを活用して、缶バッチやキーホルダー、マグネットにしても素敵です。もちろん切手は郵便局で買うことができますし、専門の切手ショップでも手に入ります。世界各国の切手を販売するイベントも全国で開催されています。

≪「風景印」とは？≫

「風景印」とは郵便局で使われている消印の一つで、図案は各地域の名所、特産物などがデザインされています。図案は「郵便局のウェブサイト」で検索できます。遠くに住んでいるお友達や親戚に「風景印」でお

手紙を出したら、きっと喜ばれるでしょう。

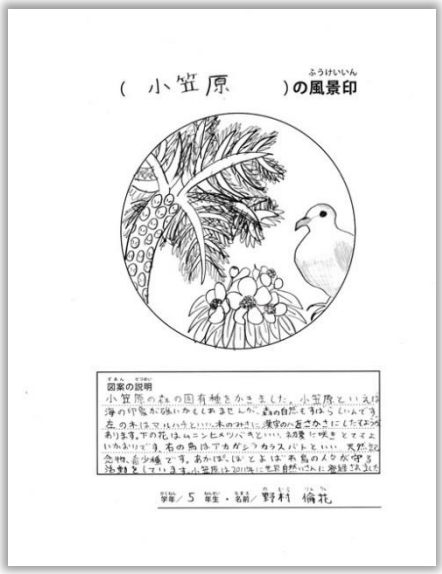
自分の小学校近くの地図を用意し、その地図に郵便局、その郵便局の風景印をおとしていきます。さらに、風景印に描かれている名所や特産物などもメモしてみると立派な「自由研究」の出来上がりです。さらにその地図を持って郵便局巡りをしながら歩いてみると、普段見落としていた様々な発見があるはずです。

≪キャラクターの「風景印」について≫

キャラクターの切手は、販売が終わってしまうと手に入れるのがちょっと難しくなりますが、キャラクターの「風景印」を押してもらうことはいつでもできます。代表的なキャラクター風景印を紹介します。「仮面ライダー、名探偵コナン、ウルトラマン、ゲゲゲの鬼太郎、くまのがっこう、くまモン」などです。キャラクターの風景印を押したお手紙やはがきが自分に届いたり、お友達に届いたりしたらとても楽しいと思います。風景印を押してもらうためには、いろいろなルールがありますので、「郵便局のウェブサイト」で調べてみましょう。

≪「風景印」のデザインをしてみませんか？≫

公益財団法人日本郵趣協会では、小学生を対象に毎年「ゆうびんde自由研究・作品コンテスト」を開催しています。「風景印部門」と「切手部門」があります。「風景印部門」では描いてみたい街の名所、



旧跡、記念物などを調べて、２つまたは３つを組み合わせて、オリジナルの風景印をデザインしてください。最優秀作品には文部科学大臣賞が授与されます。「切手部門」では、切手に描かれた図案、題材について、自分なりに調べたことを書いてください。詳しいことは「ゆうびんde自由研究・作品コンテスト」のウェブサイトで確認できます。出品料は無料で、全員に表彰状がもらえます。自由研究の宿題として提出することができるので、ぜひ、チャレンジしてください。

ここまで読んでみて、なんだか切手のことをもっと知りたくなった君は、マンガ「ゆうちゃんとシュウくんの切手集め大作戦」を読んだり、「自由研究こども切手クラブ」に挑戦してください。誌代として、未使用切手２００円を同封して、日本郵趣協会に送ると折り返し、１冊送料無料でお届けします。日本郵趣協会のキッズのウェブサイトに詳しく書いていますので、お家の人と読んでみてください。

≪切手の博物館に行ってみよう≫

切手の博物館は、東京・目白駅の近くにあり、世界各国の切手を楽しく学べます。今は一瞬で世界中の人とコミュニケーションがとれる時代です。むかしむかしドキドキしながら、ポストをのぞいた日があったことを体験してみませんか。

≪おわりに≫

何も難しいことはありません。お家に届いた郵便物に切手が貼ってあって、気に入ったデザインだったら、切り取って集めてください。まずはそこから「郵趣」スタートです。

制作・発行：（公財）日本郵趣協会（2024 年度）

171-0031 東京都豊島区目白 1-4-23 切手の博物館 4 階

TEL 03-5951-3311（代表） FAX 03-5951-3315